

## 〈令和5年度文化芸術の振興に関する県民アンケート〉

令和5年11月

### 【調査へのご協力をお願い】

- ◇この調査は、文化芸術に関する県民の皆様の考えなどを把握し、今後の文化芸術振興施策に反映させることを目的として、秋田県が実施するものです。  
お忙しいところお手数をお掛けしますが、この調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

### 【調査対象者】

- ◇県内在住の18歳以上の男女2,000人を、選挙人名簿から無作為に抽出しています。

### 【調査票の取扱い】

- ◇調査結果は、全てコンピュータを使って統計的に処理しますので、公表する調査結果から個人が特定されることはありません。電子回答IDは、重複回答を防止するために付しているものであり、回答者個人を特定する趣旨のものではありません。  
また、調査結果を他の目的に利用することも一切ありません。

### 【回答に当たってのお願い】

- ◇この調査には、宛名のご本人がお答えください。ご本人が何らかの事情により回答できない場合、代理の方の回答や連絡は不要ですので、封筒及び調査票は破棄していただいで構いません。  
◇黒又は青のボールペン、えんぴつで調査票に直接記入してください。  
◇回答を1つだけ選んでいただく質問と、当てはまると思う順に1位から3位まで複数選んでいただく質問があります。

### 【調査票の返送について】

- ◇ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒(切手不要)に入れ、12月17日(日)までに投函くださるようお願いいたします。  
なお、返信用封筒にあなたの住所、氏名などの記載は必要ありません。  
左下のQRコード又は「秋田県 電子申請・届出サービス」  
[https://s-kantan.jp/pref-akita-u/offer/offerList\\_initDisplay.action](https://s-kantan.jp/pref-akita-u/offer/offerList_initDisplay.action)  
から、パソコン、スマートフォン、タブレットなどを利用したインターネット回答が可能です。インターネット回答の場合は、調査票の返送は不要です。

この調査に関する質問などがありましたら、次までお問い合わせください。



※電子回答IDは「文化芸術の振興に関する県民アンケートのご協力をお願い」文書の左下に記載しています。

秋田県観光文化スポーツ部文化振興課  
読書活動・文化芸術推進チーム  
〒010-8572 秋田市山王3-1-1  
電 話：018-860-1530 (直通)  
ファックス：018-860-3880  
E-mail：bunkashinkouka@pref.akita.lg.jp





Q4 あなたは、どのようなことがあれば、人々が文化芸術にもっと関心を持つようになると思いますか。  
 (当てはまると思う順に1位から3位まで)

- 1 自宅や職場の近くでたくさん催し物が行われるようになる
- 2 オリンピックのように社会全体が話題にするような大きな文化芸術のイベントが行われる
- 3 仕事・家事・育児・介護などが一段落して時間に余裕ができる
- 4 今より経済的な余裕ができる
- 5 無料で見られるコンサートや展覧会などが増える
- 6 テレビやインターネットなどのメディアを介して興味を持てるアーティストや作品に出会う
- 7 身近な伝統行事や民俗芸能、アーティストや作品などが注目され有名になる
- 8 その他( )
- 9 特にない
- 10 分からない

1位	2位	3位

Q4-2 あなたが秋田県に住み続ける上で、文化芸術活動に関してどのようなことが重要だと思いますか。  
 (当てはまると思う順に1位から3位まで)

- 1 伝統行事や民俗芸能など地域の伝統文化があること
- 2 様々な価値観を反映した多様な文化芸術があること
- 3 子供たちが学校や地域で文化芸術に日常的に触れることができること
- 4 経済的状況に関わらず、人々が地域で文化芸術に日常的に触れることができること
- 5 障害のある人や性的少数者、外国人が排除されることなく文化芸術に触れることができること
- 6 その他( )
- 7 特にない
- 8 分からない

1位	2位	3位

## 2 秋田県の文化芸術施策の推進について

Q5 あなたは、次の施策のうち、どれを重視すべきと考えますか。  
(当てはまると思う順に1位から3位まで)

- 1 多様な人々の文化芸術活動への参加機会づくりと活動の活発化
- 2 県民が文化芸術に親しむ機会を増やす
- 3 公立文化施設の利用促進
- 4 文化芸術活動の顕彰などによる創作活動の増進
- 5 学校における文化芸術活動・体験を増やす
- 6 文化芸術を担う人材の育成、アーティストの活動支援と発表の場づくり
- 7 民俗芸能の継承支援
- 8 文化財の保存、伝統行事などの継承と積極的な活用
- 9 新たな分野の文化芸術活動に対する支援
- 10 文化芸術による交流人口・関係人口の拡大
- 11 文化芸術情報の多様な発信と観光・福祉・教育・産業など他分野との連携
- 12 その他( )
- 13 特にない
- 14 分からない

1位	2位	3位

Q6 あなたは、特にどのような分野の施策を進めてほしいと思いますか。  
(当てはまると思う順に1位から3位まで)

- 1 文学(小説、詩、短歌、俳句など)
- 2 音楽(クラシック、ポップス、歌謡曲、民謡など)
- 3 日本の伝統音楽(雅楽、箏曲、三味線、尺八など)
- 4 美術(絵画、版画、彫刻、工芸、陶芸、書など)、写真
- 5 演劇(現代演劇、児童演劇、人形劇、ミュージカルなど)
- 6 舞踊(ダンス、バレエ、日本舞踊など)
- 7 演芸(漫才、奇術・手品、大道芸など)
- 8 伝統芸能(歌舞伎、能など)
- 9 民俗芸能(番楽、手踊りなど地域特有の芸能)
- 10 生活文化(茶道、華道、書道、食文化など)
- 11 歴史的な建物や遺跡(建造物、景観、文化財)
- 12 その他( )
- 13 特にない
- 14 分からない

1位	2位	3位

### 3 文化芸術との関わりについて

Q7 あなたがこの1年間に、県内外の文化施設など（屋外の会場も含む）に出向いて直接鑑賞した文化芸術イベントはありますか。（〇はいくつでも）

- 1 音楽（コンサート、吹奏楽、歌謡、民謡など）
- 2 美術（絵画、版画、彫刻、工芸、陶芸、書など）、写真
- 3 演劇（現代演劇、児童演劇、人形劇、ミュージカルなど）
- 4 舞踊（ダンス、バレエ、日本舞踊など）
- 5 映画（映画館で上映されたもの）
- 6 伝統芸能（歌舞伎、能など）
- 7 民俗芸能（番楽、手踊りなど地域特有の芸能）
- 8 現代アート
- 9 その他（ )
- 10 鑑賞していない

Q7-2 Q7で「10 鑑賞していない」と答えた方にお聞きます。  
文化芸術の鑑賞をされなかったのはなぜですか。（〇はいくつでも）

- 1 時間的な余裕がない
- 2 興味のある催し物が少ない
- 3 入場料が高い
- 4 情報量が少ない
- 5 施設や会場が遠く、交通の便が悪い
- 6 一緒に鑑賞する仲間がいない
- 7 エレベーターやスロープ、車椅子席など、バリアフリー対策が不十分
- 8 テレビやCDなどで鑑賞すれば十分
- 9 関心がない
- 10 その他（ )

Q8 あなたはこの1年間に、県内外の文化施設など（屋外の会場も含む）で開催された文化芸術イベントに何回行きましたか。（〇は1つ）

- |        |        |         |
|--------|--------|---------|
| 1 1回   | 2 2～3回 | 3 4～5回  |
| 4 6回以上 | 5 0回   | 6 分からない |

Q8-2 Q8で「1～4」と答えた方にお聞きます。

そのうち、「県外」で開催された文化芸術イベントには何回行きましたか。（〇は1つ）

- |        |        |         |
|--------|--------|---------|
| 1 1回   | 2 2～3回 | 3 4～5回  |
| 4 6回以上 | 5 0回   | 6 分からない |

Q8-3 Q8で「1～4」と答えた方にお聞きます。

そのうち、「あきた芸術劇場ミルハス」で開催された文化芸術イベントには何回行きましたか。（〇は1つ）

- |        |        |         |
|--------|--------|---------|
| 1 1回   | 2 2～3回 | 3 4～5回  |
| 4 6回以上 | 5 0回   | 6 分からない |

Q8-4 Q8で「1～4」に答えた方にお聞きます。

コロナ禍前（令和元年度以前）に比べて、文化芸術イベントに行く機会が増えましたか。

（○は1つ）（※「ミルハス」以外で開催されるものを含みます。）

1 とても増えた	2 いくらか増えた	3 ほとんど変わらない	4 減った
----------	-----------	-------------	-------

Q9 あなたは、この1年間に、県内で文化芸術作品の創作、文化芸術イベントへの出演・参加、文化芸術事業でのボランティア活動などを行いましたか。（○はいくつでも）

1 文化芸術の創作・制作・実演	
2 習い事（音楽、舞踊、茶道など）	
3 地域の祭りなど伝統行事への参加	
4 文化芸術イベントなどの開催・運営のための活動	
5 歴史的な建物や遺跡などの保存・活用のための活動	
6 その他（	）
7 活動していない	

Q9-2 あなたが県内で文化芸術活動をするに当たって、不便や不満を感じていることは何ですか。

（当てはまると思う順に1位から3位まで）

1 練習や稽古をする場所が少ない		
2 学ぶための教室や講習が少ない（指導者がいない）		
3 活動するための情報が少ない		
4 展示や発表の場が少ない		
5 忙しくて時間を確保できない		
6 一緒に活動する仲間がいない		
7 その他（		）

1位	2位	3位

Q9-3 あなたは、「あきた芸術劇場ミルハス」の練習室・創作室・研修室や、秋田駅前の商業施設・フォンテAKITA 6階の「あきた文化交流発信センター」（ふれあーるAKITA）の活動発表スペースを知っていますか。（○は1つ）

あきた芸術劇場  
ミルハスの  
練習室・創作室・研修室

1 知っている	2 知らない
---------	--------

あきた文化交流  
発信センター  
（ふれあーるAKITA）

1 知っている	2 知らない
---------	--------

#### 4 文化芸術活動の活発化と鑑賞機会の充実について

Q10 あなたがお住まいの地域に、文化芸術団体が気軽に発表し、住民が日常的に文化芸術に触れることのできる場はありますか。(〇は1つ)

- |                |                              |
|----------------|------------------------------|
| 1 地域にあり、利用している | 2 地域にあることは知っているが、ほとんど利用していない |
| 3 地域にない        | 4 地域にあるかどうか分からない             |

Q11 あなたがお住まいの地域の文化芸術に親しめる環境を充実させるためには、何が必要だと思いますか。(当てはまると思う順に1位から3位まで)

- 1 美術館やホール・劇場などの文化施設を増やす
- 2 文化芸術の創作や準備、活動ができる施設や情報を増やす
- 3 公演、展覧会、芸術祭などの文化芸術事業を増やす
- 4 アーティストや文化芸術団体の活動の支援
- 5 著名なアーティストを呼ぶ
- 6 伝統行事や民俗芸能などの継承・保存
- 7 歴史的な建物や遺跡などを生かしたまちづくりの推進
- 8 子供が文化芸術に親しむ機会を増やす
- 9 文化芸術活動の表彰・顕彰
- 10 文化芸術活動の記録・保存・発信のデジタル化
- 11 その他( )
- 12 特にない
- 13 分からない

1位	2位	3位

Q12 美術館やホール・劇場などの文化施設(私設を含む)を地域の文化芸術活動の拠点(主な活動場所)とするために、あなたは県や市町村が特にどのようなことに力を入れたら良いと思いますか。(当てはまると思う順に1位から3位まで)

- 1 公演や展覧会を企画運営するために必要な専門知識を持つスタッフを養成する
- 2 作品や公演を楽しむ団体や、企画や運営に加わるボランティアを養成する
- 3 サービス向上のための企画運営面の工夫やコスト縮減に民間の知恵や工夫を取り入れる
- 4 利用者のニーズに合わせ利用時間や利用方法の見直しを行う
- 5 高齢者や障害のある人でも利用しやすくなるように設備を整える
- 6 学校や福祉施設などへ出向いて行う館外活動を充実させる
- 7 優れた公演や展覧会などの鑑賞機会を増やす
- 8 催し物の広報、周知を増やす
- 9 その他( )
- 10 特にない
- 11 分からない

1位	2位	3位



Q13 高齢者や障害のある人など多様な人々が文化芸術活動を行い、楽しめるようにするため、あなたはどのような取組が必要だと思いますか。（当てはまると思う順に1位から3位まで）

- 1 障害のある人が創作した作品などを鑑賞できる機会を増やす
- 2 誰もが同じ機会に活動できるような支援を行う
- 3 高齢者や障害のある人などに対し、文化施設の入場料などを低額又は無料にする
- 4 音声ガイドや多目的トイレ、スロープの設置など、施設のバリアフリー化を進める
- 5 作品の解説やワークショップの開催などにより、交流の場を作る
- 6 鑑賞、創作活動を支援するサポート人材、コーディネーター人材を育成する
- 7 年齢や障害の有無に関わらず、情報を入手しやすい環境をつくる
- 8 その他（ )
- 9 特別な支援を行う必要はない
- 10 特にない
- 11 分からない

1位	2位	3位

Q14 文化芸術に関する情報を得ることができるようにするためには、あなたはどのような取組が必要だと思いますか。（当てはまると思う順に1位から3位まで）

- 1 新聞(折り込み広告も含む)、テレビ、ラジオなどのマスコミを活用した情報提供
- 2 県や市町村の広報紙によるPR
- 3 文化芸術に関する定期的な雑誌などの発行
- 4 インターネットやフェイスブックなどのSNSによる情報発信
- 5 LINEやメルマガなどによる個別の情報発信
- 6 クチコミ(利用者の声、評判)
- 7 文化施設などにおける情報発信
- 8 その他（ )

1位	2位	3位

Q 1 5 あなたは、どうすれば美術館やホール・劇場などの文化施設にもっと出かけやすくなると思いますか。（当てはまると思う順に1位から3位まで）

- 1 住んでいる地域やその近くに文化施設ができる(増える)、交通の便が良くなる
- 2 入場料が安くなる
- 3 閉館時間を遅くして、夜間でも鑑賞できるようにする
- 4 開催されるイベントなどの情報が広く丁寧にお知らせされる
- 5 年齢や障害の有無に関わらず利用しやすい設備やサービスが増える
- 6 小さな子供を連れていても安心な設備やサービスが増える
- 7 著名なアーティストや地域にゆかりのあるアーティストの公演や展覧会が開催される
- 8 作品の解説やワークショップの開催などにより、学びの機会が提供される
- 9 周辺の文化施設や観光施設との共同パスなどにより、周遊しやすい仕組みが作られる
- 10 その他( )
- 11 特にない
- 12 分からない

1位	2位	3位

## 5 次代を担う後継者や若手アーティストの育成と活動支援について

Q 1 6 あなたは、子供が文化芸術を体験する場合、どのような取組が必要だと思いますか。（当てはまると思う順に1位から3位まで）

- 1 学校における公演や展示などの鑑賞体験を増やす
- 2 学校における音楽、ダンス、伝統芸能、美術などの創作・実演体験を増やす
- 3 学校における華道、茶道、書道、食文化などの生活文化の体験機会を増やす
- 4 歴史的な建物や遺跡などについて学習する機会を増やす
- 5 学校と地域の文化施設や機関との連携を強化し、校内外で一体化した文化芸術教育を行う
- 6 美術館やホール・劇場など地域の文化施設における、子供向けの鑑賞機会や学習機会を増やす
- 7 地域の祭りなど、地域に密着した伝統的な文化芸術体験の機会をより多くつくる
- 8 その他( )
- 9 特にない
- 10 分からない

1位	2位	3位

Q17 子供の文化芸術体験について、あなたが期待する効果は何ですか。  
 (当てはまると思う順に1位から3位まで)

- 1 楽しさや感動が生活に豊かさや潤いを与える
- 2 教養が身に付き、人間性が育まれる
- 3 地域に対する愛着や誇りが育まれる
- 4 地域の人々との結び付きを強める
- 5 心豊かな成長につながる
- 6 コミュニケーション能力が向上する
- 7 障害のある人の活動の機会が生まれる
- 8 脳の活性化などにより健康になる
- 9 創造性や表現力を高める
- 10 多様な人々の存在を理解し、共生することにつながる
- 11 その他( )
- 12 特にない
- 13 分からない

1位	2位	3位

Q18 あなたは、文化芸術活動をしていく上で、何が不足していると思いますか。  
 (当てはまると思う順に1位から3位まで)

- 1 文化芸術活動に対する助成金
- 2 文化芸術活動に関する情報発信、周知、広報
- 3 文化芸術活動の成果を生かすことのできる機会や場(公募、コンクールなど)
- 4 文化芸術活動のオンライン発信のための支援
- 5 人的ネットワークづくりのための機会や場
- 6 人材・後継者育成の支援
- 7 文化芸術活動の発表・練習などを行うことができる施設の情報提供
- 8 観光・福祉・教育・産業など他分野と連携するための支援
- 9 その他( )
- 10 特にない
- 11 分からない

1位	2位	3位

## 6 文化芸術の継承と発展、創造について

Q19 あなたは、県特有の地域の伝統行事や民俗芸能の継承が図られていると思いますか。  
 (○は1つ)

- 1 十分に図られていると思う
- 2 どちらかといえば図られていると思う
- 3 どちらかといえば図られていないと思う
- 4 図られていないと思う
- 5 分からない

Q20 あなたは、この5年間（コロナ禍の時期を除く。）に、お住まいの地域の伝統行事や民俗芸能の伝承活動に関わりましたか。（※出演、運営、ボランティアなど、関わり方は問いません。）  
（○は1つ）

- 1 関わったし、今後も続けたいと思う
- 2 関わったが、今後は続けたいとは思わない
- 3 関わっていないが、今後関わってみたいと思う
- 4 関わっていないし、今後も関わりたいとは思わない

Q20-2 Q20で、「2 関わったが、今後は続けたいとは思わない」又は「4 関わっていないし、今後も関わりたいとは思わない」と答えた方にお聞きます。  
あなたがそのように考える理由は何ですか。（当てはまると思う順に1位から3位まで）

- 1 時間的な余裕がない
- 2 どうすれば参加できるのか分からない
- 3 一緒に活動する仲間がいない
- 4 参加者があらかじめ決められている（当番制、自治会役員など）
- 5 関係者との付き合いが苦手
- 6 参加に掛かる費用が高い
- 7 興味がない（楽しいと思えない）
- 8 その他（ )

1位	2位	3位

Q21 文化芸術活動に関わっている方にお聞きます。

あなたは、地域の伝統行事や民俗芸能の保存・継承に関して、今後県や市町村は特にどのようなことに力を入れたら良いと思いますか。（当てはまると思う順に1位から3位まで）

- 1 指導者を養成・派遣する
- 2 練習や後継者養成の場となる施設をつくる
- 3 子供たちが伝統行事や民俗芸能に参加できるように学校教育で取り組む
- 4 地域のみでの保存・継承が困難なものについては、地域外からのボランティアによる支援などを図る
- 5 伝統行事や民俗芸能の公演などの機会を増やす
- 6 伝統行事や民俗芸能を保存・継承する団体や人々の交流活動を支援する
- 7 現存する伝統行事や民俗芸能などを映像として記録、保存し、インターネットなどで広く見ることができるようにする
- 8 地域の伝統行事や民俗芸能の保存・継承活動に対し助成する
- 9 その他（ )
- 10 特にない
- 11 分からない

1位	2位	3位

## 7 地域の文化芸術資源を生かした交流人口・関係人口の拡大について

Q2 2 あなたは、文化芸術資源を活用して観光客を増やしたり、それによって地域が活性化したり、県外や海外から注目されたりするようになるためには、どのようなことが重要だと思いますか。

(当てはまると思う順に1位から3位まで)

- 1 文化財が良好な状態で美しく保存・管理されている
- 2 歴史的な建物や遺跡などを活用したイベントが開催される
- 3 文化財と周辺の景観に統一感や一体感がある
- 4 様々な文化芸術の鑑賞や、茶道、華道、書道、食文化などの生活文化の体験ができる総合的なイベントが開催される
- 5 文化芸術資源の所在や内容に関する充実した情報が分かりやすく表示・解説されている
- 6 文化芸術について学べたり、体験できたりする講座やツアー、ワークショップなどが充実している
- 7 公衆無線LANなどの通信環境が整備され、出先で文化芸術資源に関する情報が入手しやすい
- 8 訪日外国人への対応(多言語対応や様々な文化、慣習に対応するサービス)が充実している
- 9 文化芸術資源周辺への交通手段、トイレ、歩道、バリアフリー対応などの環境が整備されている
- 10 文化芸術資源の周辺に飲食店や商業施設が整備されている
- 11 著名なアーティストが身近にいて、交流することができる
- 12 文化芸術資源に関する情報が国内外に発信されている
- 13 その他( )

1位	2位	3位

## 8 その他

Q2 3 県の文化芸術施策の推進に関することで、ご意見がありましたらお聞かせください。

これでアンケートは終わりです。  
ご協力いただき、誠にありがとうございました。

県の文化芸術施策の推進に関する計画「あきた文化振興ビジョン」はこちら



県内の文化芸術イベント情報は、あきた文化情報サイト「ブンカdeゲンキ」から

